

## 試験時間割

一般入試A・Bでは、各科目で時間割を設定しています。各学科の指定科目と以下の時間割を確認し、受験する科目を決めてください。  
インターネット出願時に受験する科目の登録が必要です。

### ◆試験時間について

受験する科目によって試験開始時刻が異なります。受験する科目の入室完了時間までに試験室に入室してください。  
2限目以降は前の科目の退室時間から入室できます。

	1限目	2限目		3限目	4限目
入室完了時間	9:45	11:15	昼食 40分	13:15	14:45
試験時間(60分間)	10:00-11:00	11:30-12:30		13:30-14:30	15:00-16:00
退室時間	11:05	12:35		14:35	16:05
科目	英語	国語		生物	数学

### ◆昼食の持参・空き時間について

昼食の時間をまたぎ受験をする場合、必要に応じて昼食を持参してください。(学内の食堂・売店は営業していません)

昼食の時間(12:35～13:15)以外の時間に食事をとることはできません。

また、科目選択の都合上、空き時間ができる場合、待機できる教室を設けていますのでご利用ください。一度学外に出ても構いません。

# 受験上の諸注意

## 受験上の諸注意

- (1) 試験当日は、午前9時に開門します。午後から開始する入試は、午後1時に開門します。受付で受験票を提示し、受験案内(面接控室、試験室、諸注意などを記載した印刷物)を受け取ってください。
- (2) 試験開始時刻の1時間前から20分前の間に、試験室または面接控室に入室してください。試験開始時刻から20分以上遅刻した場合は受験できません。(一般入試の場合は受験科目によって入室可能時間が異なりますので、それぞれの入試ページの試験時間割をご確認ください。)
- (3) 面接控室では、机上に受験者の受験番号を印字したシールを貼り付けていますので、自分の席に着席し、受験票を机の上に置いてください。また、入室するまでに携帯電話・スマートフォン・タブレット端末の電源は切っておいてください。
- (4) 試験当日は必ず筆記用具、受験票(出願後にダウンロードしてください。)を持参してください。筆記用具は黒鉛筆(H、F、HB)に限ります。
- (5) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、監督者からその場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。
  - ・カンニング(試験に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり、見たりすること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。)
  - ・他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしったりすること。
  - ・配付された問題冊子を、試験室から持ち出すこと。
  - ・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
  - ・「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めたりすること。
  - ・試験時間中に、机の上に置けるもの『①受験票②黒鉛筆(H、F、HBに限る。)、鉛筆キャップ③シャープペンシル(メモや計算に使用する場合のみ可、黒い芯に限る。)]④プラスチック製の消しゴム⑤時計(辞書や電卓等の機能がないもの)⑥眼鏡』以外のものを、監督者の許可なく使用すること。
  - ・「解答やめ。」の指示に従わず、解答を続けること。
- (6) 災害、交通機関の遅延などにより、試験開始時刻までに来れない場合は、速やかに入試広報課(06-6429-9254)まで連絡してください。
- (7) 公共の交通機関をご利用ください。

## 受験に際して特別な配慮が必要な場合

障がいや負傷などにより、受験に際して特別な配慮を必要とされる場合は、出願開始前に申請及び事前相談が必要です。受験を決められた段階で、入試広報課(06-6429-9254)へ連絡のうえ、所定の用紙を提出いただきます。書類がお手元に届き次第、速やかに返送してください。少なくとも出願開始の1ヶ月前までに、書類が本学に到着している必要があります。

※提出期限を過ぎた場合、受け入れの準備が間に合わず、配慮ができないことがあります。なお、申請が行われた場合、可能な範囲で障がい等の程度に応じた措置を講じますが、すべてのご希望に添えるとは限りませんのであらかじめご了承ください。